

序章-本書の位置付けと読み方 —12

ISDN そのものの基本的理解と把握がけつきよくは近道/

第1章-INS ネット1500の概要 —16

数回線の契約でも全社員・全 OA 機器が直通番号を持てる

第1節 ISDN のおさらい—16

第2章 INS ネット1500のイメージ—27

INS ネット1500は団体列車—28

INS ネット1500は1次群速度—28

INS ネット1500も4線—30

INS ネット1500は光ファイバケーブル—30

INS ネット1500の提供地域はINS ネット64と同じ—30

DSU はそれぞれ必要—31

INS ネット1500は高速利用もOK—31

第3節 INS ネット1500の概要—34

第2章-ISDN 対応端末機器の概要 —60

ISDN 対応 PBX の内線側インターフェースには数種類がある

第1節 ISDN 対応機器—60

第2節 ターミナルアダプター—65

第3節 デジタル電話機—69

第4節 G4 ファクシミリ—72

第5節 ボタン電話とPBX—76

第6節 テレビ会議、テレビ電話—81

第7節 マルチメディア多重化装置—82

第8節 複合端末—83

第3章-INS ネット64/1500とPBXのアプリケーション-86
デジタルPBXの基本と、ISDN 対応アプリケーション

第1節 INS ネット64/1500とPBXの構成-86

第2節 INS ネット64/1500とPBXのアプリケーション-95

第3節 INS ネット64/1500とネットワーク構築-103

第4節 INS ネット64/1500と工事-108

第4章-世界のISDN

—110

主要6カ国のISDN 取り組み状況と国際ISDNの現状

第1節 世界各国のISDN-110

アメリカ-110

英国 -115

西ドイツ-117

カナダ -118

フランス-119

イタリア-120

日本 -121

各国のISDN 料金とサービス時期の比較-122

ECの動き-123

第2節 国際ISDNについて-124

概要-124

インターフェースとサービス内容-125

料金-128

整理-129

第5章-INS ネット1500Q&A

—132

Q1 1500は64とどこが違う? _____132

Q2 光ファイバケーブルは工事が大変? _____132

Q 3	積滞はなぜ起きるか？	133
Q 4	ISDN の品質は？	133
Q 5	停電したらどうなる？	134
Q 6	ネット64は420mW で大丈夫？	134
Q 7	1500はなぜ給電されない？	135
Q 8	DSU の配線は……？	135
Q 9	どうやって電力を供給するの？	136
Q10	DSU 接続はコネクタだけ？	136
Q11	8ピン全部は使わない？	137
Q12	INS ネット1500の特長	137
Q13	NTT の導入計画は？	138
Q14	CCITT と TTC 標準の関係	139
Q15	INS ネット1500の用途	140
Q16	世界中が ISDN になる日	140
Q17	ピンポン伝送はなぜ320kbps	141
Q18	ネット1500もピンポン伝送？	142
Q19	2 B を1くくりで使えるか？	142
Q20	チャンネル選択ができるか？	143
Q21	加入者が引っ越したら？	143
Q22	ISDN も端末届け出が必要？	144
Q23	ネット1500のサービス料金	145

INDEX

Q24	ネット1500の工事料金	146
Q25	G 4 ファクシミリ通信の経済性	147
Q26	ISDN と特番サービス	148
Q27	デジタル特有のサービスは?	148
Q28	いまアナログで使われているサービスはどうか?	149
Q29	その他の網サービスとの関係	149
Q30	ISDN 端末の異機種間接続	150
Q31	パソコン通信にメリットは?	151
Q32	コンピュータに直結するには?	152
Q33	1500収容はPBXにどう影響?	153
Q34	ISDN と SD 回線の同期は?	153
Q35	ISDN での課金情報について	154
Q36	ダイヤルインと番号表示	154
Q37	ISDN 発信時の呼設定	155
Q38	インチャネルとアウトチャネル	155
Q39	端末移動はどこまでできる?	156
Q40	発信者番号通知は拒否できる?	156
Q41	アナログ網からの番号表示とINS ネットと国際ISDNの違いは?	157
Q42	PBX の内線 S 点サポート	158
Q43	ISDN 呼番号の最大数は?	159
Q44	G 4 ファクシミリの普及見込	159

INDEX

Q45	ISDN のパケット通信	160
Q46	H チャンネルでのパケット通信は？	161
Q47	全チャンネルをパケットで使える？	161
Q48	パケット通信中のチャンネル変更	161
Q49	着信側チャンネル指定は可能か？	162
Q50	B と D のどちらを選ぶべきか？	162
Q51	既存パケット端末の接続	162
Q52	TA なしで直結するには？	163
Q53	内線相互通信は有料？	163
Q54	電話とデータの分離課金は？	164
Q55	それぞれにかかる料金は？	164
Q56	ISDN と工事担当者資格	165
Q57	コンピュータ化通信端末	165
Q58	SDN サービスについて	166
Q59	B・B (広帯域) ISDN について	166
Q60	ATM 交換と STM 交換	167
Q61	広帯域 ISDN の多様なサービス	167
Q62	2～3 年後の ISDN	168
Q63	電話局レベルでの具体的計画	168
Q64	INS ネットサービス常設展示場	169

図索引

表索引

APENDIX (巻末図)

ISDNの普及見通し(サービス拡大計画)

ISDNの料金